

報道機関 各位

国立大学法人熊本大学

熊本県における高等学校段階のグローバル教育の推進と県立
高等学校への「グローバル人材育成プログラム」設置に係る
熊本県への要望書手交について

このたび、国立大学法人熊本大学(学長：小川久雄)は、TSMC 進出を契機に急速に地域社会の国際化が進む熊本県において、県内人材の国際競争力強化、地域経済の活性化による持続的発展を目的とした高等学校のグローバル教育の推進のため、県立高校への「グローバル人材育成プログラム」の設置とその内容の在り方に関する検討の場の設置について、熊本県に要望することとしております。つきましては、本件について、取材方よりお願いいたします。

記

1. 日 時：2026年9月16日（水）16時30分開始
2. 場 所：熊本県庁 行政棟本館5階知事応接室
3. 要望先：木村 敬（きむら たかし） 熊本県知事
越猪 浩樹（おおい ひろき） 熊本県教育長
4. 出席者：国立大学法人熊本大学
学長 小川 久雄（おがわ ひさお）
理事 富澤 一仁（とみざわ かずひと）
特別参与 丸山 洋司（まるやま ようじ）
特別参与 杉山 浩司（すぎやま ひろし）

5. 次第：

- (1) 開会
- (2) 熊本大学挨拶（学長 小川 久雄）
- (3) 要望書手交・写真撮影
- (4) 熊本県挨拶（知事 木村 敬、教育長 越猪 浩樹）
- (5) 意見交換
- (6) 閉会

※（5）の意見交換は関係者限りとさせていただきますので、御退出をお願いします。
なお、（4）の終了後に、報道機関の皆様からのご質問をお受け致します。

当日出席をご希望される場合は、別紙連絡票を9月14日（月）17：00までに国立大学法人熊本大学経営企画本部（keiei-senryaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp）へご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先

国立大学法人熊本大学経営企画本部

TEL：096-342-3973 Email：keiei-senrayku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【連絡票】

熊本県における高等学校段階のグローバル教育の推進と県立
高等学校への「グローバル人材育成プログラム」設置に係る
熊本県への要望書手交について

【日 時】 2026年9月16日（水）16時30分開始

【場 所】 熊本県庁 行政棟本館5階知事応接室

貴社名	
回答者	TEL : FAX : MAIL :
出席	(名)

※ 恐れ入りますが準備の都合上、9月14日（月）17:00までにご返信いただきます
ようお願いします。

※ 来場時に受付でお名刺をご提出ください。

熊本大学経営企画本部 宛

Email : keiei-senrayku@jimui.kumamoto-u.ac.jp

熊本県における高等学校段階のグローバル教育の推進と 県立高等学校への「グローバル人材育成プログラム」設置に関する要望



世界有数の半導体関連企業の進出を契機に急速に地域社会の国際化が進む熊本県において、県立高校に「グローバル人材育成プログラム」を設置しグローバル教育環境を構築することで、熊本発のグローバル人材を輩出。「くまもと人材」が世界で活躍し熊本へ還流することで、県内人材の国際競争力強化、地域の持続的発展が期待される。

熊本大学から熊本県への要望

- ・ 県立高等学校に「**グローバル人材育成プログラム**」の枠組みの設置(令和12年4月開設を希望)
- ・ 教育の中身(内容・あり方)について、県・教育機関・民間企業が一体となり、共に検討していく場の設置
- ・ 熊本大学としても、
 - 教授等による英語での研究紹介セミナーなど、教育・研究資源を活かした高大接続の取組を支援
 - 「グローバル人材育成プログラム」卒業生を受け入れる枠組みを検討

提案背景

TSMC県内進出→地域社会の国際化

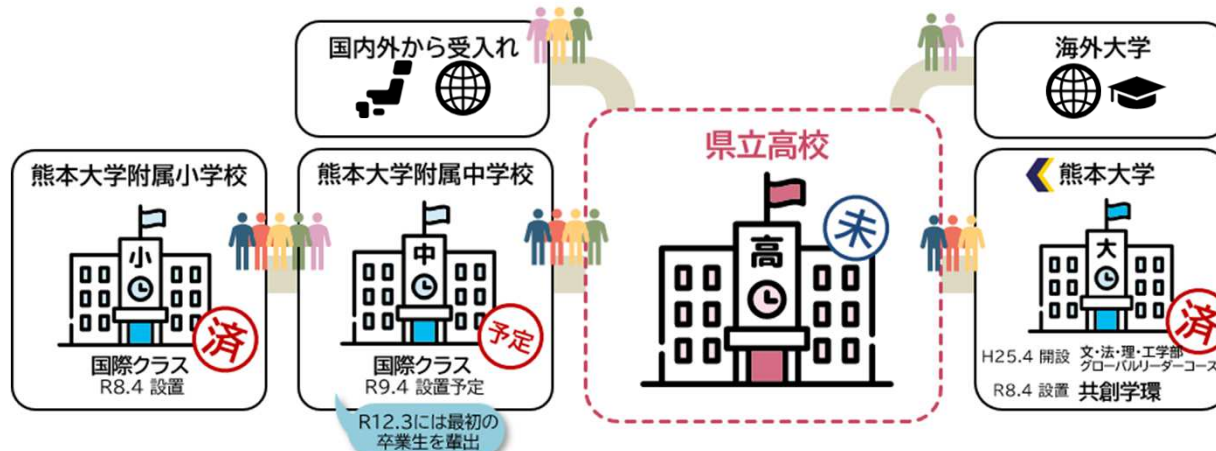
熊本県の
外国人増加率 **1位**
(全国 2023-2024年)

半導体関連をはじめとする高度人材や
その子女の受入れ需要が極めて高い水準

- 子女の教育環境整備が不十分の場合、人材獲得の地域間競争で熊本県が不利となる恐れ
- 中身の検討に時間を要し枠組み整備が進まない場合、競争に乗り遅れる恐れ

熊本県内 国公立教育機関のグローバル化対応状況 (R8.8現在)

現在は県立高校が空白地帯となっている



期待される効果

生徒の**英語コミュニケーション能力・異文化適応力・課題解決力**が向上し、波及効果によって県立高校全体の魅力が向上

熊本県下の教育環境整備が高度人材(研究者・経営者・ITエンジニア等)の誘致を後押しし、**企業誘致力・地域経済の活性化に寄与**

多文化共生モデルの構築により、国際都市としての熊本県のブランド向上、**全国的モデル**としての知名度向上